

ハード事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	県単自治山事業			担当部署	課名	農林水産課	
	予算事業名	県単自治山事業				係名	農林整備係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1037	
	事業期間	開始年度	平成元年以前	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				款	6. 農林水産業費
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保				項	3. 林業費
施策名		11 災害に強いまちの形成			目		2. 林業振興費	
	基本事業名	11-2 山地崩壊対策等の強化			市民協働の状況	協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	県営の対象とならない小規模な災害から市民の生命・財産を保全し、山地災害等の復旧を図る。	
	対象	林地で小規模な山地災害等が起こり得る箇所	
	手段 (活動指標)	平成24年度は、山腹工事（土留工2箇所、法面工1箇所）を実施。 平成25年度は、山腹工事（法面工1箇所）について工事を実施予定。	
	意図 (成果指標)	山地災害等が起こりにくい環境保全を図る。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 改良等が実施された箇所数	箇所	3	3	1	1	100.0%	1
	②							
	③							
成果指標	① 改良等の実施率	%	100	100	100	100	100.0%	100
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	0	0	50,000	0		40,000
	② 委託料	円	0	0	0	0		0
	③ 工事請負費	円	6,500,000	5,544,000	5,000,000	4,984,000	-10.1%	3,000,000
	④ 負担金補助及び交付金	円	0	0	0	0		0
	⑤ その他	円	0	0	0	0		0
	支出合計 (A)	円	6,500,000	5,544,000	5,050,000	4,984,000	-10.1%	3,040,000
財源内訳	① 国庫支出金	円	0	0	0	0		0
	② 県支出金	円	3,250,000	2,772,000	2,500,000	2,492,000	-10.1%	1,500,000
	③ 地方債	円	0	0	0	0		0
	④ その他 (使用料、雑入等)	円	65,000	55,000	50,000	50,000	-9.1%	30,000
	⑤ 一般財源	円	3,185,000	2,717,000	2,500,000	2,442,000	-10.1%	1,510,000
	収入合計	円	6,500,000	5,544,000	5,050,000	4,984,000	-10.1%	3,040,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	4	4	5	5	25.0%	5
	② 年間所要時間	時間	700	700	920	920	31.4%	920
	③ 人件費 (②×④ 4,200円) (B)	円	2,940,000	2,940,000	3,864,000	3,864,000	31.4%	3,864,000
	総費用 (A+B)	円	9,440,000	8,484,000	8,914,000	8,848,000	4.3%	6,904,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	平成25年度は、法面工事を実施した。山間部における工事であるため、早期発注に努めた。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
妥当性			A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性			A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性			A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後)			山崩れなどのうち小規模なものについて、県の補助を受けて実施するものであり、緊急性を考慮して事業を行う必要がある。	評価結果		

1 基本項目	事務事業名	農林業施設災害応急措置作業			担当課	農林水産課	
	予算事業名	農林業施設災害応急措置作業			係名	農林整備係	
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1037	
	事業期間	開始年度	平成元年以前	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち			款	13. 経支出費
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保			項	2. 災害応急措置費
施策名		11 災害に強いまちの形成			目	1. 災害応急措置費	
	基本事業名	11-2 山地崩壊対策等の強化			市民協働の状況	協働になじまない	

2 事業概要	事業概要	災害の対象とならない小規模な災害によって失われた農林業施設の機能回復を図る。	
	対象	小規模な自然災害によって機能を失った農林業施設。	
	手段 (活動指標)	平成24年度は、農業用施設9箇所と林道15箇所について、崩土除去や路肩復旧等作業を実施。 平成25年度は、農業用施設9箇所と林道15箇所について、崩土除去や路肩復旧等作業を実施予定。	
	意図 (成果指標)	各施設の機能を回復する。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 復旧件数	箇所	24	24	15	15	100.0%	15
	②							
	③							
	① 復旧実施率	%	100	100	100	100	100.0%	100
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	0	0	0	0		0
	② 委託料	円	0	0	0	0		0
	③ 工事請負費	円	0	0	0	0		0
	④ 負担金補助及び交付金	円	0	0	0	0		0
	⑤ その他	円	4,200,000	4,120,000	5,300,000	5,279,208	28.1%	3,000,000
	支出合計 (A)	円	4,200,000	4,120,000	5,300,000	5,279,208	28.1%	3,000,000
財源内訳	① 国庫支出金	円	0	0	0	0		0
	② 県支出金	円	0	0	0	0		0
	③ 地方債	円	0	0	0	0		0
	④ その他 (使用料、雑入等)	円	0	0	0	0		0
	⑤ 一般財源	円	4,200,000	4,120,000	5,300,000	5,279,208	28.1%	3,000,000
	収入合計	円	4,200,000	4,120,000	5,300,000	5,279,208	28.1%	3,000,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	4	4	6	6	50.0%	6
	② 年間所要時間	時間	400	400	560	560	40.0%	560
	③ 人件費 (②×@ 4,200円) (B)	円	1,680,000	1,680,000	2,352,000	2,352,000	40.0%	2,352,000
	総費用 (A+B)	円	5,880,000	5,800,000	7,652,000	7,631,208	31.6%	5,352,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	平成25年度は、農業用施設9箇所と林道15箇所について、崩土除去や路肩復旧等作業を実施した。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
有効性	有効性		A	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		A	コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	現行どおり管理運営を行うことが適当	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)			災害復旧事業として該当しない農林業施設の機能回復事業である。復旧に急を要するため、地区の協力も得ながら作業を行っており、今後も引き続き実施していく必要がある。	評価結果		

1 基本項目	事務事業名	県営治山事業			担当課	農林水産課		
	予算事業名	なし			係	農林整備係		
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1037		
	事業期間	開始年度	平成元年以前	終了年度	平成26年度	予算科目	予算なし	
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				市民協働の状況	協働している
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保					
	施策名	11 災害に強いまちの形成						
	基本事業名	11-2 山地崩壊対策等の強化						

2 事業概要	事業概要	森林の維持造成を通じて山地に起因する災害から市民の生命・財産を保全し、また、水源かん養、生活環境の保全・形成等を図るために富山県が実施する治山事業に関する調査、要望、施行申請などを行う。
	対象	県営治山事業
	手段 (活動指標)	地元要望の受付、現地調査、土地所有者の調査、施行承諾交渉、事業計画（事業要望書）作成及び施行申請書作成
	意図 (成果指標)	県営治山事業の促進

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 事業計画申請個所数	件	17	17	16	16	100.0%	16
	②							
	③							
成果指標	① 事業計画申請率	%	100	100	100	100	100.0%	100
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円						
	支出合計 (A)	円	0	0	0	0		0
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円						
	収入合計	円	0	0	0	0		0
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	300	300	300	300	0.0%	300
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	1,260,000	1,260,000	1,260,000	1,260,000	0.0%	1,260,000
	総費用 (A+B)	円	1,260,000	1,260,000	1,260,000	1,260,000	0.0%	1,260,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	○富山県が実施する治山事業に関する調査、要望、施行申請などを行った。	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	現行どおり補助することが適当	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び方針)			県営治山事業は、地元の要望により実施されている事業であり、林地で発生した小規模山地災害に対処するものであり、住民や農林業用施設等の安全・安心を確保するためにも継続して事業を行う必要がある。	評価結果		

ハード事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	農林業施設災害復旧事業			担当部署	課名	農林水産課		
	予算事業名	農林業施設災害復旧事業				係名	農林整備係		
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1037			
	事業期間	開始年度	平成元年以前	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計		
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち					款	災害復旧費
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保					項	農林水産業施設災害復旧費
		施策名	11 災害に強いまちの形成					目	公共災害復旧費
基本事業名		11-2 山地崩壊対策等の強化			市民協働の状況	協働している			

2 事業概要	事業概要	災害に該当する気象条件で被災した農地、農業用施設及び林業施設を復旧する事業					
	対象	被災した農地、農業用施設及び林業施設					
	手段 (活動指標)	農林災害復旧事業 農地12箇所、施設1箇所 林道災害復旧事業 林道1箇所					
	意図 (成果指標)	被災した農地、農業用施設及び及び林業施設を従前の機能を有するように復旧（原型復旧）する。					

3 指標	活動指標	指標名	単位	24年度		25年度		26年度	
				計画	実績	計画	実績	達成率	計画
	成果指標	① 復旧件数	件	15	14	14	14	100.0%	15
		②							
		③							
		① 復旧件数	%	100	93	14	14	100.0%	15
②									
③									

4 コスト情報	支出内訳	区分	単位	24年度		25年度			26年度
				予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
	① 需用費	円	849,000	124,586	904,000	253,565	103.5%	560,000	
		② 委託料	円	20,000	3,006	20,000	615	-79.5%	20,000
		③ 工事請負費	円	39,939,000	17,414,250	46,060,000	22,763,500	30.7%	25,220,000
		④ 負担金補助及び交付金	円						
		⑤ その他	円						
	支出合計 (A)		円	40,808,000	17,541,842	46,984,000	23,017,680	31.2%	25,800,000
	財源内訳	① 国庫支出金	円						
		② 県支出金	円	13,774,000	13,148,858	13,774,000	15,270,013	16.1%	13,774,000
		③ 地方債	円	9,100,000	1,386,000	9,000,000	5,344,500	285.6%	9,000,000
		④ その他 (使用料、雑入等)	円	1,920,000	431,707	1,920,000	349,387	-19.1%	1,920,000
		⑤ 一般財源	円	16,014,000	2,575,277	22,290,000	2,053,780	-20.3%	1,106,000
	収入合計		円	40,808,000	17,541,842	46,984,000	23,017,680	31.2%	25,800,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	4	4	6	6	50.0%	6	
	② 年間所要時間	時間	1,400	1,400	1,580	1,580	12.9%	1,580	
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	5,880,000	5,880,000	6,636,000	6,636,000	12.9%	6,636,000	
総費用 (A+B)		円	46,688,000	23,421,842	53,620,000	29,653,680	26.6%	32,436,000	

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	農林災害復旧工事	農地12箇所、施設1箇所について災害査定後、工事の実施。 林道災害復旧工事 林道1箇所について災害査定後、工事の実施。

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
1次評価 (課長総括)		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり		2次評価	不要	
後(課題及び今後の方針)の評価結果	異常気象によって発生する災害は、日頃の維持管理の範囲を超えており、事前に予防することは難しい。農地保全や森林保全の全ての観点から被災箇所は速やかに復旧する必要がある。		評価結果				

ハード事業

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	土木災害復旧事業			担当部署	課名	建設課	
	予算事業名	土木災害復旧事業				係名	整備改良係	
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1029		
	事業期間	開始年度	平成元年以前	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標2 安全で快適な暮らしやすいまち				款	8. 土木費
		政策名	6 生命と財産を守る安全・安心な暮らしの確保			項	2. 道路橋りょう費	
	施策名	11 災害に強いまちの形成			目	4. 道路改良費		
	基本事業名	11-2 山地崩壊対策等の強化			市民協働の状況	協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	異常な天然現象により被災した公共施設（道路、河川等）の復旧を行う事業	
	対象	被災した公共施設（道路、河川等）	
	手段 (活動指標)	災害査定、測量設計、復旧工事施工、関係機関との協議	
	意図 (成果指標)	被災した公共施設（道路、河川等）を復旧することにより、安全で安心な市民生活を確保する。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度 計画
			計画	実績	計画	実績	達成率	
活動指標 成果指標	① 被災した公共施設の箇所数	箇所	1	4	2	3	150.0%	1
	②							
	③							
	① 復旧した箇所数	箇所	1	2	2	2	100.0%	1
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度 当初予算額	
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率		
支出内訳	① 需用費	円	200,000	46,505	200,000	3,800	-91.8%	0	
	② 委託料	円	0	0	0	0		0	
	③ 工事請負費	円	20,540,000	8,570,000	17,825,000	11,550,000	34.8%	10,000,000	
	④ 負担金補助及び交付金	円	0	0	0	0		0	
	⑤ その他	円	0	0	0	0		0	
	支出合計 (A)	円	20,740,000	8,616,505	18,025,000	11,553,800	34.1%	10,000,000	
	財源内訳	① 国庫支出金	円	13,700,180	5,716,190	11,889,275	7,703,850	34.8%	6,670,000
		② 県支出金	円	0	0	0	0		0
		③ 地方債	円	6,839,820	2,853,810	5,935,725	3,846,150	34.8%	3,330,000
		④ その他(使用料、雑入等)	円	0	0	0	0		0
⑤ 一般財源		円	200,000	46,505	0	0	-100.0%	0	
収入合計	円	20,740,000	8,616,505	17,825,000	11,550,000	34.0%	10,000,000		
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	9	9	9	9	0.0%	9	
	② 年間所要時間	時間	1,580	1,580	1,080	1,080	-31.6%	1,080	
	③ 人件費(②×@ 4,200円)(B)	円	6,636,000	6,636,000	4,536,000	4,536,000	-31.6%	4,536,000	
総費用(A+B)	円	27,376,000	15,252,505	22,561,000	16,089,800	5.5%	14,536,000		

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	・災害復旧工事 3件、災害査定 1件	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		A	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
	1次評価 (課長総括)		A	実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)			昨今、これまでの記録を超える降雨量による激甚な災害が多く発生しており、被災を受けた施設の復旧を迅速に行うことに対する地域の要望、市民の関心が高まってきている。このため、市は災害復旧を迅速に対応し、市民の安全・安心を確保する必要がある。	評価結果		